

平成30年度 調布市立第一小学校 学校経営計画

学校教育目標

◎思いやりの心を持ち なかよく協力する ○よく考え 自分から進んでやりぬく ○じょうぶなからだで 明るい生活をする

目指す学校像(ビジョン)

- <安全・安心> どの子にも居場所があり、安全で安心して過ごせる学校
- <礼儀・親切> 礼儀正しい態度と、親しみをもち相手を思いやる優しさにあふれる学校
- <学 習 > 学ぶことが楽しいと実感でき、学習への意欲がかき立てられる学校
- <効率・協働> 職員一人一人が自らの役割を果たすと同時にチームワークが発揮できる学校

本校の現状と課題

- ・礼儀ある態度と、相手を思いやる心の育成を重点として教育活動の充実を図る必要がある。
- ・地域・保護者の期待に応えることのできる教員の指導力と指導の成果をあげることが課題である。
- ・児童理解力の向上と組織的に指導にあたる体制作りが必要である。

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	評価指標 ※ 数値目標が可能な項目について設定する
学力向上	<話をしっかり聞く子の育成> ○基礎的・基本的事項の確実な習得 <何事にもあきらめずに取り組む子の育成> ○自ら考え、判断する力の向上 ○学ぶ意欲を高める指導と評価の充実	①主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	○O J Tによる教員の指導力向上 ○校内研究の充実	・教職員による自己評価結果(75ポ イト以上) ・管理職による授業観察 ・都、国の学力調査の結果の比較分析 ・教職員による自己評価結果(75ポ イト以上) ・学校評議員による評価結果(80ポイント以上) ・管理職による授業観察
		②集中して学習に取り組める環境の整備	○学習規律やルールの徹底を図る指導の徹底	
健全育成	<自分から進んで挨拶をする子の育成> ○挨拶や適切な言葉遣いの確立 <誰にでも優しくする子の育成> ○学級・専科経営力の向上 ○偏見や差別のない豊かな心の育成	③読み取る力、判断する力の向上	○児童が自らの考えをもち、伝え合う活動を重視した授業の実施	・都、国の学力調査の結果の比較分析 ・教職員による自己評価結果(75ポ イト以上) ・学校評議員による評価結果(80ポイント以上) ・管理職による授業観察
		④情報や情報機器を適切に活用する能力の向上	○タブレット、プロジェクター等を活用した授業の日常化	
健康・体力づくり	<外で元気に遊ぶ子の育成> ○体力の向上 ○自らの健康や安全に気をつけてよりよい生活を送る力の育成 ○食に関する指導の充実	①規範意識や礼儀の育成	○全教職員による一貫した、ルールの遵守、挨拶、言葉遣いの指導	・教職員による自己評価結果(80ポ イト以上) ・保護者アンケート結果(80ポ イト以上) ・学校評議員による評価結果(80ポ イト以上) ・研修成果
		②挨拶や適切な言葉遣いの確立	○特別な教科道徳に関する研修の実施 ○エンカウンターやグループワークトレーニングを取り入れた活動の工夫	
健康・体力づくり	<外で元気に遊ぶ子の育成> ○体力の向上 ○自らの健康や安全に気をつけてよりよい生活を送る力の育成 ○食に関する指導の充実	③達成感を味わわせる学級活動、児童会活動、学校行事の工夫	○いじめについて考えさせる授業の実施(年間3回) ○早期発見、早期解決を図る組織体制の確立 ○障害理解や対応に関する研修会やO J Tの実施 ○校内委員会を中心とした組織的な支援体制の確立	・教職員による自己評価結果(80・学校評議員による評価結果(75ポ イト以上)ポ イト以上) ・保護者アンケート結果(80ポ イト以上) ・いじめの発生と解消状況 ・児童アンケートの結果
		④いじめをしない、させない学級風土の醸成	○定期的な安全指導の充実と改善 ○「今日の献立」を活用した食に関する指導の実施 ○各教科との横断的なカリキュラム編成の実施	
保護者・地域との連携	○一人一人の児童を全教職員と保護者、地域で見守り、はぐくむ学校づくりの推進 ○カリキュラムマネジメントによる「一小の教育」の確立	⑤児童の自尊心や自己有用感の向上	○定期的な安全指導の充実と改善 ○「今日の献立」を活用した食に関する指導の実施 ○各教科との横断的なカリキュラム編成の実施	・教職員による自己評価結果(80ポ イト以上) ・保護者アンケート結果(75ポ イト以上) ・怪我や事故の発生状況および発生件数
		①開かれた学校、学年、学級の実現	○学校生活や授業の公開 ○土曜日授業における保護者参加の学習を実施 ○地域のゲストティーチャーを招いた授業の実施 ○問題を一人で抱え込まない学年経営や支援体制を充実させる。	
特色ある教育活動	○交流や共同学習の充実と障害理解教育の推進 ○栽培活動による環境美化 ○地域の人材や環境を生かした活動の充実	②保護者との連携協力の充実	○保護者や地域の人材を積極的に活用し、教育活動の質の向上を図る。 ○外部評価の工夫改善 ○児童の育ちに眼を向ける評価の工夫 ○保護者・学校評議委員・地域関係者等と教職員による評価を行い、教育課程の改善を図る。	・地域、保護者の協力による授業実施回数 ・学校評議員による評価結果(75ポ イト以上) ・教職員による自己評価結果(75ポ イト以上) ・保護者アンケート結果(75ポ イト以上) ・学校評議員による評価結果(75ポ イト以上) ・保護者アンケート結果(75ポ イト以上)
		③関係機関や地域の諸団体との連携強化	○系統的な障害理解教育実施計画の作成 ○特別支援学級や支援学校との交流活動や障害理解学習の系統的な計画の作成(3～6年) ○生活科の学習や委員会活動での栽培活動の実施	
特色ある教育活動	○交流や共同学習の充実と障害理解教育の推進 ○栽培活動による環境美化 ○地域の人材や環境を生かした活動の充実	④学校評価を生かしたカリキュラムマネジメントの実施	○系統的な障害理解教育実施計画の作成 ○特別支援学級や支援学校との交流活動や障害理解学習の系統的な計画の作成(3～6年) ○生活科の学習や委員会活動での栽培活動の実施	・交流および共同学習の実施結果 ・教職員による自己評価(75ポ イト以上) ・児童アンケート結果
		①障害理解教育の推進	○オリンピック・パラリンピック教育の趣旨を生かした教育活動の実施 ○全体計画に基づいた指導の実施と改善 ○吹奏楽クラブ、サッカークラブの活動の充実	
特色ある教育活動	○交流や共同学習の充実と障害理解教育の推進 ○栽培活動による環境美化 ○地域の人材や環境を生かした活動の充実	②植物に親しむ体験的な活動の充実	○オリンピック・パラリンピック教育の趣旨を生かした教育活動の実施 ○全体計画に基づいた指導の実施と改善 ○吹奏楽クラブ、サッカークラブの活動の充実	・交流および共同学習の実施結果 ・教職員による自己評価(75ポ イト以上) ・児童アンケート結果
		③リビッック・パハリビッック教育の推進	○オリンピック・パラリンピック教育の趣旨を生かした教育活動の実施 ○全体計画に基づいた指導の実施と改善 ○吹奏楽クラブ、サッカークラブの活動の充実	
特色ある教育活動	○交流や共同学習の充実と障害理解教育の推進 ○栽培活動による環境美化 ○地域の人材や環境を生かした活動の充実	④特設クラブの充実	○オリンピック・パラリンピック教育の趣旨を生かした教育活動の実施 ○全体計画に基づいた指導の実施と改善 ○吹奏楽クラブ、サッカークラブの活動の充実	・交流および共同学習の実施結果 ・教職員による自己評価(75ポ イト以上) ・児童アンケート結果
		①障害理解教育の推進	○オリンピック・パラリンピック教育の趣旨を生かした教育活動の実施 ○全体計画に基づいた指導の実施と改善 ○吹奏楽クラブ、サッカークラブの活動の充実	